

平成29年度消防団教育訓練「幹部科」を実施しました。

毎年、当協会では、地域の防災力の要である消防団の幹部及び幹部昇進予定者に対して行う教育訓練を行っています。現場指揮者の担う役割の重要性が増してきたことを踏まえ幹部教育に重点を置き、「初級指導課程」「現場指揮課程」「分団指揮課程」の3課程を実施しています。

『初級指導課程』

初級幹部としての指導的立場を自覚しつつ、消防団の運営に必要な規律、消防団に期待される役割等について実務訓練を交えて行う研修を平成29年10月22日（日）大阪府立消防学校において、部長・班長相当の階級に該当する106名を対象に実施する予定でしたが、台風第21号接近のため中止となりました。

『現場指揮課程』

平成29年10月29日（日）、11月19日（日）の両日、A課程B課程の2日に分けて大阪府立消防学校において、幹部としての災害時の的確な現場指揮、安全管理の知識及び技術を習得することや消防団の役割等についての訓練を行う予定でしたが、10月29日A課程は台風第22号接近のため中止となりました。11月19日B課程では分団長相当の階級の現場指揮者80名が参加し、水防活動の基本ともなる土嚢作りに取り組みました。また、中止に伴い残りのA課程に関しては、30年度に改めて実施いたします。

【訓練の様様】



開講式
大阪府消防協会 田中支部長の挨拶



消防団組織についての話（座学）



災害情報・伝達訓練（座学）



水災活動訓練（座学）



水災活動訓練 土嚢作り（実技）



全員で作った土嚢と一緒に

『分団指揮課程』

平成30年1月21日（日）大阪府立消防学校において分団長以上の消防団幹部を対象に実施され、今回は70名が参加しました。

職責の自覚、組織の管理運営及び活動の在り方などについて研修を行いました。

【訓練の様様】



開講式
大阪府消防協会 柴田支部長の挨拶



震災時の消防団の活動事例と
地域防災力についての講義



安全管理についての講義



図上訓練（クロスロードゲーム）



閉講式
大阪府消防協会 山田支部長
より修了証の交付